

2009年11月9日

『KYORAKU CUP 第10回 日韓女子プロゴルフ対抗戦』 出場選手決定のお知らせ

KYORAKU CUP
日韓女子プロゴルフ対抗戦 大会事務局

ゴルフを通じて日韓の隣国がより親善を深めることを目的とした『KYORAKU CUP 第10回 日韓女子プロゴルフ対抗戦』は、主催に京楽産業、株式会社 と 株式会社 毎日放送を迎え、12月4日(金)、5日(土)の2日間、沖縄県の琉球ゴルフ倶楽部にて開催いたします。(※12月6日(日)は、NAHA マラソン開催の為、1日繰り上げて開催)

いよいよ大会開催まであと1ヶ月と迫り、日本チーム・韓国チームのメンバーも決定いたしました。

現在、日本ツアー、米ツアーともに熾烈な賞金女王争いをしているトッププレーヤー達が集結、例年以上の豪華な顔触れが揃いました。

■“史上最強の日本チーム”、今年は米ツアーで活躍中の宮里藍、上田桃子らも参戦！

今年の日本チームは、マスターズGCLレディース終了時の賞金ランキング上位12名が勢揃いします。今季、公式戦2勝を含む、ツアー6勝を挙げ、現在賞金ランキングトップに立つ諸見里しのぶを筆頭に、同ランク2位の横峯さくら、4位の有村智恵、同8位で昨年の賞金女王・古閑美保などが出場します。

さらに、今年6月・米ツアー「エビアンマスターズ」で悲願の初優勝を遂げ、現在米ツアー賞金ランキング2位と大活躍している宮里藍。同じく米ツアーを主戦場に戦っている上田桃子と世界を舞台に活躍中の両選手も参戦いたします。まさに国を挙げての豪華メンバーが揃いました。

■対するは、ゴルフ大国・韓国チーム！

対する韓国チームは、今年も強力なメンバー構成となります。今季から米ツアー本格参戦ながらもツアー3勝、現在米ツアー賞金ランキングトップの申智愛(シン・ジエ)を筆頭に、同ランク6位の崔羅蓮(チェ・ナヨン)、8位の金寅敬(キム・インキョン)、13位の池恩熹(チ・ウンヒ)と米ツアー賞金ランク上位で活躍する選手はもちろんのこと、韓国ツアー賞金ランキング1位の徐希旻(ソ・ヒキョン)、現在日本ツアー賞金ランキング3位の全美貞(ジョン・ミジョン)、6位の宋ボベ(ソン・ボベ)など、アメリカ、日本、韓国と世界各地で活躍するトッププレーヤーが顔を揃えます。

■注目は、日・米両ツアーで賞金女王争いをしているメンバー！

出場選手の中でも、やはり注目は、日・米両ツアーで熾烈な賞金女王争いをしている選手達でしょう。米ツアーで賞金女王争いをしている申智愛(シン・ジエ)、宮里藍、そして日本ツアーでは、諸見里しのぶ、横峯さくら、全美貞(ジョン・ミジョン)、有村智恵らが初の賞金女王タイトルを狙い戦っています。2009年シーズンも終盤に入り、賞金女王争いも佳境を迎えています。今大会開催時には、賞金女王の行方にも決着がつき、シーズン最後のビッグイベントとして母国の国旗を背負い、プロとしてのプライドを賭けた熱い戦いが行われます。

■2年ぶり日本での開催！戦いの舞台は、沖縄県・琉球ゴルフ倶楽部

今年は、戦いの舞台を日本の沖縄県・琉球ゴルフ倶楽部に移して行われます。琉球ゴルフ倶楽部は、日本ツアーの開幕戦・ダイキンオーキッドレディースを毎年開催している沖縄本島南部に広がる名門ゴルフ場です。本大会は、過去、韓国で5回、日本で4回開催しており、今年で通算10回目、沖縄県での開催は初めてとなります。

これまでの対戦成績は、日本チームの3勝4敗1引き分けとなっており、日本のホームで迎える今年こそ、対戦成績を五分に戻せるか“史上最強の日本チーム”の活躍に期待がかかります。

2009年女子ゴルフのシーズン最後を飾るビッグイベント『KYORAKU CUP 第10回 日韓女子プロゴルフ対抗戦』はまもなく幕を開けます。今年はどうなドラマが待っているのか、好敵手・韓国との熱い戦いに、どうぞご注目下さい。

『KYORAKU CUP 第10回 日韓女子プロゴルフ対抗戦』

【大会実施要項】

- 名 称:** KYORAKU CUP 第10回 日韓女子プロゴルフ対抗戦
- 主 催:** 京楽産業.株式会社 株式会社 毎日放送
- 特別後援:** LPGA of Japan(日本女子プロゴルフ協会) KLPGA(韓国女子プロゴルフ協会)
- 後 援:** 沖縄県 南城市 琉球放送 毎日新聞社 スポーツニッポン新聞社 韓国観光公社
韓国文化体育観光部 沖縄タイムス社 沖縄観光コンベンションビューロー
- 協 賛:** Ie coq sportif アシアナ航空
- 企画運営:** ダンロップスポーツエンタープライズ
- 開催場所:** 琉球ゴルフ倶楽部
〒901-0608 沖縄県南城市玉城字親慶原 1 番地 TEL:098-948-2460
- 開催期間:** 12月1日(火) 指定練習ラウンド
12月2日(水) 指定練習ラウンド
12月3日(木) プロアマ大会、前夜祭兼プロアマ表彰式
12月4日(金) 第1ラウンド
両国12名によるシングルス12組(18H ストロークプレー)
12月5日(土) 第2ラウンド
両国12名によるシングルス12組(18H ストロークプレー)
- 競技方法:**
 - ・日本、韓国12人ずつの36ホールの団体戦
 - ・2日間のトータルポイント数の多いチームを勝ちとする
 - ・36ホールを終了して、ポイント数が同点の場合は、18番ホールにてプレーオフを行う
 - ・ポイント:両日とも1組につき、勝ち2点、引き分け1点、負け0点
- 賞金総額:** 6,150万円
- | | | |
|-----|-------|----------------------|
| 団体戦 | 勝ちチーム | 3,900万円(1人300万円) |
| | 負けチーム | 1,950万円(1人150万円) |
| | MVP賞 | 100万円(記者投票により選出) |
| | 優秀選手賞 | 200万円(2日連続の勝利者で均等割り) |
- 特別賞:**

ホールインワン賞	100万円(大会期間中達成者全員)
ソンドンヨルイーグル賞	20万円(Par3を除く全ホールにて、期間中達成者全員)
- TV放映:**
- | | | | |
|------|--|----------|-------------|
| [日本] | ・MBS・RBC・TBS系 全国28局ネット
・GAORA(CS放送) | 12月5日(土) | 16:00~16:54 |
| | | 12月4日(金) | 20:00~22:00 |
| | | 12月5日(土) | 18:00~19:00 |
| [韓国] | ・SBS | 12月4日(金) | 14:10~16:00 |
| | | 12月5日(土) | 13:30~14:30 |
| | | 12月4日(金) | 13:30~15:30 |
| | ・SBS golf | 12月5日(土) | 12:30~14:30 |

出場資格: [日本チーム:13名]

○2009.10.25「マスターズGCレディース」終了時点の韓国及び台湾・中国女子プロゴルフ協会会員を除く日本国籍を有するLPGA of JAPAN 賞金ランキング 50位までの上位12名と主催者推薦選手1名とする。上記12名の選手が欠場により12名未満になった場合は、12名に達するまでLPGAの基準で選出する。主催者推薦選手1名は、LPGA 賞金ランキング 50位までの上位12位の次位から5名が対象者で、主催者はその中から1名を選出することができる。

[韓国チーム:13名]

- USLPGA ツアー2009.10.4「Navistar LPGA Classic」終了時点の日韓戦 USLPGA ツアーポイント上位者5名
- LPGA of Japan ツアー2009.10.18「富士通レディース」終了時点の日韓戦 LPGA of Japan ツアーポイント上位者3名
- KLPGA ツアー2009.10.18「ハイトカップレディースチャンピオンシップ」終了時点の日韓戦 KLPGA ツアーポイント上位4名
- 主催者推薦1名

【出場選手一覧】



日本チーム(13名)

【出場資格】

2009.10.25「マスターズGCLレディース」終了時点のLPGA of JAPAN 賞金ランキング 50 位までの上位 12 名と主催者推薦選手 1 名とする。

選手名	賞金ランキング	出場歴
諸見里 しのぶ	1 位	4 年連続 4 度目
横峯 さくら	2 位	6 年連続 6 度目
有村 智恵	4 位	2 年連続 2 度目
古閑 美保	8 位	7 年連続 7 度目
馬場 ゆかり	9 位	2 年連続 2 度目
福嶋 晃子	11 位	2 年連続 8 度目
斉藤 裕子	13 位	初出場
宮里 藍	14 位	‘04 年以來 2 度目
佐伯 三貴	15 位	‘07 年以來 2 度目
不動 裕理	16 位	2 年連続 6 度目
上原 彩子	17 位	3 年連続 3 度目
原 江里菜	21 位	3 年連続 3 度目
上田 桃子	主催者推薦(23 位)	2 年連続 3 度目

※賞金ランキングは、2009 年 11 月 9 日現在



韓国チーム(13名)

【出場資格】

○USLPGA ツアー2009.10.4「Navistar LPGA Classic」終了時点の日韓戦 USLPGA ツアーポイント上位者 5 名

○LPGA of Japan ツアー2009.10.18「富士通レディース」終了時点の日韓戦 LPGA of Japan ツアーポイント上位者 3 名

○KLPGA ツアー2009.10.18「ハイトカップレディースチャンピオンシップ」終了時点の日韓戦 KLPGA ツアーポイント上位 4 名

○主催者推薦 1 名

選手名		賞金ランキング	出場歴
申智愛(シン・ジエ)	Shin, Ji-Yai	米ツアー賞金ランキング 1 位	4 年連続 4 度目
崔羅蓮(チェ・ナヨン)	Choi, Na-Yeon	米ツアー賞金ランキング 6 位	2 年連続 3 度目
金寅敬(キム・インキョン)	Kim In-Kyung	米ツアー賞金ランキング 8 位	初出場
池恩憲(チ・ウンヒ)	Ji, Eun-Hee	米ツアー賞金ランキング 13 位	3 年連続 3 度目
柳先暎(ユ・ソンヨン)	Yoo, Sun Young	米ツアー賞金ランキング 22 位	2 年連続 2 度目
全美貞(ジョン・ミジョン)	Jeon, Mi-Jeong	日本ツアー賞金ランキング 3 位	5 年連続 6 度目
宋ボベ(ソン・ボベ)	Song, Bo Bae	日本ツアー賞金ランキング 6 位	‘07 年以來 4 度目
李知姫(イ・チヒ)	Lee, Ji-Hee	日本ツアー賞金ランキング 7 位	2 年連続 8 度目
徐希炅(ソ・ヒキョン)	Seo, Hee-Kyung	韓国ツアー賞金ランキング 1 位	2 年連続 2 度目
柳簫然(ユ・ソヨン)	Ryu, So-Yeon	韓国ツアー賞金ランキング 2 位	2 年連続 2 度目
李ボミ(イ・ボミ)	Lee, Bo-Mee	韓国ツアー賞金ランキング 4 位	初出場
李政恩(イ・ジョンウン)	Lee, Jeong-Eun	韓国ツアー賞金ランキング 5 位	初出場
任恩娥(イム・ウナ)	Lim, Eun-A	主催者推薦(日本ツアー賞金ランキング 10 位)	初出場

※賞金ランキングは、2009 年 11 月 9 日現在

【出場選手 大会に向けての意気込み】

※賞金ランキングは、2009年11月9日現在



【日本チーム】

諸見里しのぶ【日本ツアー賞金ランキング1位】

現在、日本ツアー賞金ランキングトップに立っており、今季は公式戦2勝を含む、ツアー6勝と目覚ましい活躍を見せている。日本ツアー通算9勝。開催地となる沖縄県出身であり、地元での活躍が期待される。今大会は、4年連続4度目の出場。

「団体戦は貴重な経験になるし、そこで自分を強く出来るように、日本チームの一員としてベストを尽くしたいです。日本チームが団結すれば、かなわないことはないと思うので、みんなで協力し合って勝ちにいきたい。チームの気持ちが一番大事になるので、お互い励まし合いながらやりたいと思います。」

横峯さくら【日本ツアー賞金ランキング2位】

今季日本ツアー4勝、現在、賞金ランキング2位につけている。日韓戦では、2004年の初参戦以来、韓国の強豪選手を次々と打ち破り、無傷の7連勝。破竹の快進撃で日本チームのエースとして期待がかかります。

「(日韓戦・無傷の7連勝ですが)たまたま運が良かっただけです。今年も当然出るからには勝ちたいと思います。やっぱり日韓戦は団体戦なので、ポイントを取れるよう精一杯頑張りたいですね。」

宮里 藍【米ツアー賞金ランキング2位/日本ツアー賞金ランキング14位】

地元・沖縄県出身。2006年から米ツアーを主戦場とし、国内外で活躍。今年6月には米ツアー「エビアンマスターズ」で悲願の初優勝を遂げた。現在米ツアー賞金ランキング2位、ツアー終盤に入り、更なる活躍で逆転賞金女王を狙う。今大会は、2004年以来2度目の出場。

「日韓戦は久しぶりの出場になりますが、今年は沖縄という出身地での開催ということもあり、嬉しいです、すごく楽しみです。韓国のメンバーも良い選手を揃えてくると思いますが、今年の日本チームは団結力もあるし、強いと思います。今までにない盛り上がりになるんじゃないですかね。絶対勝敗を五分に戻したいです。」



【韓国チーム】

申智愛(シン・ジエ)【米ツアー賞金ランキング1位】

韓国チームの軸を担う選手。今季は米ツアーを主戦場とし、今季ツアー3勝を挙げ、現在、賞金ランキングトップに立つ。韓国ツアーでは、2006年から2008年まで3年連続賞金女王、日本ツアーでも3勝を挙げるなど、世界の舞台上で圧倒的な活躍を見せる。今大会は、4年連続4度目の出場。

「去年の大会は雪で中止となり、みんな惜しい思いをしたので、多くの選手がこの大会を待っていました。すごく面白い試合にしたいですね。今年のメンバーは若い選手が多いし、初出場の選手も多いですが、良いプレーをしてくれると思います。団体戦ですので、他の選手に期待も持てるし、自分も頑張ってチームのために貢献したいです。勝負も大事ですが、日韓親善が目的ですので、仲良く出来れば良いなと思います。もっとこういう試合が増えて欲しいですね。」

全美貞(ジョン・ミジョン)【日本ツアー賞金ランキング3位】

2005年から日本ツアーに参戦。2006年に日本ツアー初Vを遂げ、これまで日本ツアー通算13勝。今季はツアー4勝し、現在日本ツアー賞金ランキング3位。諸見里しのぶ、横峯さくら、有村智恵らと熾烈な賞金女王争いをしている。今大会は、5年連続6度目の出場。

「今年の韓国チームは若い選手が多いですが、チーム一丸となって、みんなと楽しく頑張れば良いなと思います。」

【大会の歴史】

本大会は、ゴルフを通じて日韓の隣国がより親善を深めることを目的とし、日本と韓国の女子プロゴルファー対抗戦で、LPGA of Japan(日本女子プロゴルフ協会)と KLPGA(韓国女子プロゴルフ協会)の特別後援を得て、1999年よりスタートしました。今年で通算10回目となる節目の年を迎えます。(※2001年大会は米国同時テロの社会的影響を考慮して中止)

これまで数々の名勝負、名場面を生み出し、国と国、そしてプロとしてのプライドと名誉をかけた熱い戦いが毎年繰り広げられてきました。

競技は、2日間にわたり、両国12名による1対1のシングル戦(18ホールストロークプレー)で行われ、2日間のトータルポイント数の多いチームが勝利となります。

昨年の大会は、韓国・済州島で行われましたが、連日降り続いた雪の為、止む無く中止となりました。これまでの対戦成績は、日本チームの3勝4敗1引き分けとなっています。

【対戦成績一覧】

日本チームの3勝4敗1引き分け

1999年(第1回)	勝利チーム: 日本	
ピンクスゴルフクラブ(韓国・済州島)	日本チーム	韓国チーム
1R	16ポイント	8ポイント
2R	16ポイント	8ポイント
TOTAL	32ポイント	16ポイント

2000年(第2回)	勝利チーム: 日本	
ピンクスゴルフクラブ(韓国・済州島)	日本チーム	韓国チーム
1R	14ポイント	10ポイント
2R	14ポイント	10ポイント
TOTAL	28ポイント	20ポイント

2001年 ※9.11米国同時テロの社会的影響を考慮して中止

2002年(第3回)	勝利チーム: 韓国	
阪奈カントリークラブ(日本・兵庫)	日本チーム	韓国チーム
1R	10ポイント	14ポイント
2R	8ポイント	16ポイント
TOTAL	18ポイント	30ポイント

2003年(第4回)	勝利チーム: 韓国	
ピンクスゴルフクラブ(韓国・済州島)	日本チーム	韓国チーム
1R	8ポイント	16ポイント
2R	12ポイント	12ポイント
TOTAL	20ポイント	28ポイント

2004年(第5回)	勝利チーム: 韓国	
大津カントリークラブ(日本・滋賀)	日本チーム	韓国チーム
1R	14ポイント	10ポイント
2R	6ポイント	18ポイント
TOTAL	20ポイント	28ポイント

2005年(第6回)	両国引き分け	
ピンクスゴルフクラブ(韓国・済州島)	日本チーム	韓国チーム
1R	12ポイント	12ポイント
2R	※悪天候(降雪)のため中止	
TOTAL	12ポイント	12ポイント

2006年(第7回)	勝利チーム:韓国	
福岡センチュリーゴルフ倶楽部(日本・福岡)	日本チーム	韓国チーム
1R	8ポイント	16ポイント
2R	11ポイント	13ポイント
TOTAL	19ポイント	29ポイント

2007年(第8回)	勝利チーム:日本(プレーオフ)	
福岡センチュリーゴルフ倶楽部(日本・福岡)	日本チーム	韓国チーム
1R	13ポイント	11ポイント
2R	11ポイント	13ポイント
TOTAL	24ポイント	24ポイント

2008年(第9回)	※降雪のため、競技開催中止	
ピンクスゴルフクラブ(韓国・済州島)	日本チーム	韓国チーム
1R	降雪のため、中止	
2R	降雪のため、中止	
TOTAL		

2009年(第10回)		
琉球ゴルフ倶楽部(日本・沖縄)	日本チーム	韓国チーム
1R		
2R		
TOTAL		

【開催コースのご紹介】

今年は、戦いの舞台を日本の沖縄県・琉球ゴルフ倶楽部に移して行われます。琉球ゴルフ倶楽部は、日本ツアーの開幕戦・ダイキンオーキッドレディスを毎年開催している沖縄本島南部に広がる名門ゴルフ場です。本大会は、過去、韓国で5回、日本で4回開催しており、今年で通算10回目、沖縄県での開催は初めてとなります。

名 称： 琉球ゴルフ倶楽部

開場日： 昭和52年7月21日

設 計： 梅沢 弘

住 所： 〒901-0608 沖縄県南城市玉城字親慶原1番地 TEL:098-948-2460

【コースレイアウト】



【大会コースヤーデージ(予定)】

Hole	1	2	3	4	5	6	7	8	9	Out
Yards	491	382	507	374	176	381	365	180	361	3,217
Par	5	4	5	4	3	4	4	3	4	36

Hole	10	11	12	13	14	15	16	17	18	In	Total
Yards	392	156	560	352	380	372	187	450	484	3,333	6,550
Par	4	3	5	4	4	4	3	5	5	37	73

【交通のご案内】

<最寄IC>

那覇空港自動車道/南風原北ICより7km

<道 順>

那覇空港自動車道・南風原北ICを降り、与那原方面へ向かう。国道329号線に合流し、与那原で右折して国道331号線を知念方向に向かう。佐敷町の新里で右折してコースへ

<タクシー>

那覇市内から約2500円、40分。

【テレビ放送について】

【日 本】 ・MBS・RBC・TBS系 全国28局ネット 12月5日(土) 16:00~16:54
・GAORA(CS放送) 12月4日(金) 20:00~22:00
12月5日(土) 18:00~19:00

【韓 国】 ・SBS 12月4日(金) 14:10~16:00
12月5日(土) 13:30~14:30
・SBS golf 12月4日(金) 13:30~15:30
12月5日(土) 12:30~14:30

【入場券について】

【入場券】 12月4日(金) 前売り(1日券): 2,500円 当日券: 3,000円
12月5日(土) 前売り(1日券): 2,500円 当日券: 3,000円

【販売場所】 リウボウ、コープあふれ、ローソン、ぴあ、琉球ゴルフ倶楽部、県内ゴルフショップ、
県内ゴルフ練習場